

【美作大学】平成30年度 教員免許状更新講習 開講一覧

<必修講座>

| 開設者名 | 講習の名称 | 講習の概要 | 担当講師 | 時間数 | 講習の期間 | 講習区分 | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 |
|------|-------------|--|---|-----|---------------|------|--------|------|-----------------------------|
| 美作大学 | 【必修】教育の最新事情 | ①国の教育政策や世界の教育の動向 ②教員としての子ども観、教育観等についての省察 ③子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む） ④子どもの生活の変化を踏まえた課題 以上に関する最新の話題、研究成果についての講習を行う。 | 中野 和光(教授) 岡村 健太(准教授) 妻藤 真彦(教授) 藤邊 淳一(教授) | 6時間 | 平成30年8月22日(水) | 必修 | 6,000円 | 150人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |

<選択必修講座>

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 時間数 | 講習の期間 | 講習区分 | 職務経験等 | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 |
|------|--------------------------------------|---|---|------------|-----|---------------|------|-------|--------|------|-----------------------------|
| | | | | | | | | | | | |
| 美作大学 | A 【選択必修】学習指導要領の改訂の動向、法令改正及び国の審議会の状況 | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | ①学習指導要領の改訂の動向 ②法令改正及び国の審議会の状況 以上に関する最新の話題、研究成果についての講習を行う。 | 中野 和光(教授) | 6時間 | 平成30年8月23日(木) | 選択必修 | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |
| 美作大学 | B 【選択必修】学校における危機管理などに対する組織的対応 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | ①様々な問題に対する組織的対応の必要性 ②学校における危機管理上の課題 以上に関する最新の話題・研究成果についての講習を実施する。 | 佐々木 勇(准教授) | 6時間 | 平成30年8月23日(木) | | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |
| 美作大学 | C 【選択必修】アクティブラーニングを活用した指導法の工夫及び改善 | 学習指導要領等に基づき育成すべき資質及び能力を育むための習得、活用及び探究の学習過程を見通した指導法の工夫及び改善 | ①アクティブ・ラーニングを活用した指導方法 ②アクティブラーニングを活用した指導方法の実践 以上に関する最新の話題、研究成果についての講習を行う。 | 岡村 健太(准教授) | 6時間 | 平成30年8月23日(木) | | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |
| 美作大学 | D 【選択必修】教育相談(アンガーマネジメント・カウンセリングマインド) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談(アンガーマネジメント・カウンセリングマインドなど)に関する最新の話題、研究成果についての講習を行う。 | 渡邊 淳一(教授) | 6時間 | 平成30年8月23日(木) | | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |

<選択講座>

| 開設者名 | 講習の名称 | 講習の概要 | 担当講師 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 |
|------|-------------------------|---|------------|-----|----------------|--------------------|---------------------------------|--------|------|------------------------------|
| | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | | | |
| 美作大学 | ① 【選択】日本語との違いから学ぶ英語 | 日本語を英語と比較し、両者の間にある類似点や相違点に焦点を当てつつ、母語である日本語を一言語として眺めた場合どのような特徴があるか、また、日本語との対象を通して英語とはどのような言語であるのかについて理解を深め、言語教育の実践に活かすヒントを探る。扱うテーマは、主に、発音、文法、表現パターン、コミュニケーション方略。両方に均等に焦点を当て、また、「言語教育」一般にするという観点から、英語担当以外の教諭も対象とする。 | 桐生 和幸(教授) | 6時間 | 平成30年8月20日(月) | 教諭 | 幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校国語科・英語科教諭 | 6,000円 | 100人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |
| 美作大学 | ② 【選択】食育の理論とその応用 | 肥満、過度の痩身や生活習慣病など食生活に起因する問題が多くなっている。食生活をめめた人の行動を容認させるためには、行動科学の理論を取り入れることが効果的であることが知られている。しかし、多くの行動科学の理論のなかから、子どもたちのもつ問題や状態に応じた適切な理論を選択する必要がある。そこで、行動科学に関する基礎的理論を理解し、それらの理論に基づいた具体的な実践事例から効果的な食育について考える。 | 土海 一美(准教授) | 6時間 | 平成30年8月20日(月) | 養護教諭 栄養教諭 | 養護教諭、 栄養教諭 | 6,000円 | 50人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |
| 美作大学 | ③ 【選択】給食献立を教材とした食に関する指導 | 児童生徒の食生活の現状を分析し、給食献立を教材とした食に関する指導のあり方や具体的な実践方法を検討する。また、栄養教諭が担任や養護教諭と協力し、家庭や地域と連携しながら、給食時間や教科等の時間における食に関する指導の実践化に向けての事例紹介等を変えながら指導のあり方を考察する（一部グループワークも含む）。 | 森本 恭子(准教授) | 6時間 | 平成30年8月21日(火) | 教諭 養護教諭 栄養教諭 | 全教員 | 6,000円 | 50人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |
| 美作大学 | ④ 【選択】食に関する指導の教材となる献立作成 | 食に関する指導において生きた教材として活用するための献立のあり方を考え、意図的に食に関する指導のねらいを設定した献立作成の実践化に向けて検討を行う。また、今後の献立作成にどのように活かしていくかを相互に協議し考察する（一部演習も含む）。 | 森本 恭子(准教授) | 6時間 | 平成30年8月24日(金) | 栄養教諭 | 栄養教諭 | 6,000円 | 20人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |
| 美作大学 | ⑤ 【選択】発達障害の理解と支援 | 広汎性発達障害、注意欠陥多動性障害、学習障害、知的障害などの発達障害の行動的、認知的特徴を学習する。発達障害の心理的評価法を学び、それに基づく様々な療育プログラムの概要について捉え、効果的な支援とはどのようなものであるのかを修得する。 | 安田 純(教授) | 6時間 | 平成30年8月24日(金) | 教諭 養護教諭 | 全教諭、養護教諭 | 6,000円 | 120人 | 平成30年6月18日(月)～平成30年7月13日(金) |
| 美作大学 | ⑥ 【選択】やさしい相対性理論入門 | アインシュタインの相対性理論の初歩を、中学程度の数学(直線の方程式や連立方程式など)を用いて講義します。題材として、ウラナ効果(時計の遅れ)や物体の収縮を考へ、これらの不思議な現象が、相対性原理を出発点として簡単な数学により導き出せることを示します。一見難しそうですが、この内容は美作大学1年生の選択の講義として実際に教えられていたもので、学生たちにも理解できるレベルのものです。 | 荻野 真介(教授) | 6時間 | 平成30年11月17日(土) | 教諭 | 小学校教諭、 中学・ 高校理科教諭 | 6,000円 | 30人 | 平成30年10月22日(月)～平成30年11月2日(金) |